



国産・有機の安心安全な健康茶シリーズ

乳酸発酵阿波番茶

阿波徳島の限られた地域にのみ古くから伝わる伝統茶

天然の乳酸菌で発酵させる伝統的製法を守りつつ、深い酸味と香ばしい風味に進化させました。
豊富な植物性乳酸菌が、腸内フローラを整えます。

原材料 緑茶 (徳島県)
内容量 22.5g (15袋)

*残留農薬 200項目検査済
*放射性物質検査済



希望小売価格
350円 (税抜)

国産有機ごぼう茶

貴重な国産有機ごぼうのあまをまるごと100%使用

香ばしく焙煎し仕上げた味わい深いごぼう茶です。
ごぼうに豊富に含まれるイヌリン(水溶性食物繊維)やポリフェノールを手軽にたつぷりと摂っていただけます。

原材料 有機ごぼう (日本)
内容量 15g (10袋)

*残留農薬 200項目検査済
*放射性物質検査済



希望小売価格
400円 (税抜)

国産有機黒豆ほうじ茶

希少価値の高い北海道産有機黒豆と宇治産有機ほうじ茶を使用

黒豆に含まれるポリフェノールや大豆イソフラボンには、女性に嬉しい作用がいっぱい。生薬会社の焙煎技術で香り高く香ばしいお茶に仕上げました。

希望小売価格

500円 (税抜)



原材料 有機黒豆 (北海道)、有機ほうじ茶 (京都府)
内容量 40g (20袋)

*残留農薬 200項目検査済
*放射性物質検査済

有機レモングラスルイボステイ

有機レモングラスがさわやかに香る新しいルイボステイ

抗酸化作用の非常に強い有機ルイボステイに、小川生薬の自社農園で育てた有機レモングラスをブレンド。
すがすがしい香りです。

希望小売価格

400円 (税抜)



原材料 有機ルイボス (南アフリカ共和国)、有機レモングラス (日本)
内容量 27g (18袋)

*残留農薬 200項目検査済
*放射性物質検査済



〒248-0036
神奈川県鎌倉市手広 2-25-8 マリオンハウス 1F
TEL:0467-38-1337 FAX:0467-38-1357
E-MAIL:ogm-4513@plum.plala.or.jp
URL:http://www.4513.jp



創業 1925年
〒779-4703
徳島県三好郡東みよし町中庄 2537-21
フリーダイヤル ☎0120-141-181
受付時間 8:30~17:30 (土・日曜、祝日を除く)

会社紹介

会社沿革

- 大正 14 年 (1925) 小川貞市商店を創業
- 昭和 33 年 (1958) 小川生薬刻工場を設立
- 昭和 45 年 (1970) 医薬品製造業許可を取得
- 平成 9 年 (1997) 健康茶部門の栄生薬を設立
- 平成 10 年 (1998) 株式会社小川生薬 設立
- 平成 14 年 (2002) 株式会社小川生薬三野工場 設立

事業内容

- 和産生薬、漢方生薬の製造
- 医薬品原料生薬の受託加工
- 健康茶原料の製造・加工・販売
- 医薬部外品入浴剤の企画・製造・販売
- オーグーメイドティーの企画・製造・販売



1950 年ごろの小川生薬



現在の小川生薬

創業 1925 年 現代に息づく生薬しょうやくという先人の知恵

徳島県は、全国有数の生薬（薬用植物）生産県です。私どもも所在は四国のほぼ中心に位置し、吉野川が町の東西を横断し四国山地と讃岐山脈に囲まれた生薬製造業にとってには非常に恵まれた環境にあります。

大正末期、初代が生活物資を山間の村々に運び、そこで収穫された生薬と引き換えにする、いわゆるバーター式で和産生薬の集荷を始めました。四国の山々から集められた生薬を初代やその家族の手によって選別し、大阪の道修町をはじめとする生薬問屋へ納入したのが我が社のはじまりです。昭和 33 年、大阪の生薬問屋に勤めておりました二代目が帰郷し、集荷された生薬に一次加工を施すため小川生薬刻工場を建て生薬を引き継ぎ、今日に至っております。さらに三代目が、生薬の知識を生かした健康茶作りにも励んでおり、より多くの皆様に生薬の魅力を知っていただければと考えております。

昨今、漢方薬・健康茶等の原料として国内に流通している生薬は、中国をはじめ世界各国から輸入されるものが中心となっております。現在の需要を考えると国内産（和産）のみで賄うことは到底無理で、輸入品に頼らざるを得ない状況です。こういった背景から和産生薬を取り扱う同業者はかなり減ってきておりますし、産地自体の過疎化、生産者の高齢化、また生薬採集および製造業は経験が必要な上に深い山々に分け入るため、非常に危険で大変な仕事です。そういった現状から和産生薬は生産維持が非常に困難になっております。

もし日本の主生産地に位置する私たちが和産生薬の取り扱いをやめてしまえば、近い将来、古来からの先人の知恵である生薬の伝統が日本の地から消えてしまうのではないかと危惧しております。

時代の流れにそぐわずとも守るべき伝統と製法はしっかりと守って、且つ柔軟に世の需要に対応すべく、生産者の育成、加工技術や新しい生薬の活用方法の開発に日々精進してまいりたいと考えております。

原料へのこだわり

- 自然環境に恵まれた徳島県を主に、また栽培に適した場所での契約栽培での生産農家まで限定。
- 生薬会社という立場から長年の経験を活かし素材の持つ良さをそのまま製品に。

生産者の方々



徳島県優良ごほう農家
尾田さん



ウラガミロカガの木登り名人
加野さん



なた豆栽培を知り尽くした
井井さん



柿の栽培歴 30 年以上のベテラン
森さん



ひわの葉のスペシャリスト
吉田さん



とくたびみ採りの達人
西島さん